

第34回 株式会社MBSラジオ番組審議会 議事録概要

1 日時 2024年7月11日(木)

2 場所 対面会議形式

3 出席者 審議委員(5人出席)

委員長	積 徹宗
副委員長	くまざわ あかね
委員	斉藤 貞三郎
委員	景山佳代子
委員	大畑 大介

放送事業者(9人出席)

取締役会長	浜田 尊弘
代表取締役社長	原 巖一郎
常務取締役	藤井 睦子
取締役コンテンツデザイン局長	有貞 直明
プロデュースセンター長	大月 勇
経営企画局長	高野 勝康
報道情報局	亘 佐和子

番組審議会事務局長	村田 平
番組審議会事務局	服部 雅子

4 議題 I. MBSラジオからの報告

II. 番組審議

「厳選!月イチジャーナル」

5 議事概要 I MBSラジオからの報告

2024年日本民放送連盟賞において、MBSラジオ制作番組「流言飛語百年～関東大震災と現代のヘイト」が報道番組部門で、「そこに、父がいた。母がいた。」が教養番組部門で、近畿地区の最優秀作に選ばれた。この2作品は中央審査に進み、11月に行われる全国民放大会において、結果が発表される。

II 番組審議「厳選！月イチジャーナル」

審議委員からは、

- 西アナウンサーの進行は安定感があり、聞きやすかった
- 月イチとはいわず、2回、3回と聞きたくなる番組だった
- テーマや解説者が適切で、ラジオらしく、じっくりと人の話を聞く、という良さが活かされていた

と、評価する意見が挙げられた。また一方では、

- 生放送ゆえか、時間配分が難しく、最後に慌てて終わってしまったのが残念
- 少子化問題については、非正規雇用の問題にまでテーマが広がると良かった
- ネガティブな意見ばかりではなくポジティブな側面もとらえてみてはどうか

などの意見も出され、番組審議委員とスタッフの間で活発な意見交換が行なわれた。

以上